

いけだいきいきニュース

第66号

発行日 2020年1月25日

共立介護福祉センターいけだ

甲府市下飯田 1-2-18 Tel 055-236-3500 Fax 055-236-3505

特別養護老人ホームいけだの里

甲府市下飯田 1-2-17 Tel 055-236-3530 Fax 055-236-3534

発行元 やまなし勤労者福祉会 花輪啓子

今月のいけだの里

高校生が介護職を初体験

1月22日に、山梨県社会福祉協議会が主催する福祉の仕事セミナーの一環で、高校生が介護の仕事体験に来てくれました。

若い力に入居者さんも喜んでくださり、写真を撮るときには満面の笑みでピースサインをしてくれました。

高校生からは「すごく楽しかった」「介護の仕事は辛そうないメージだったが、体験してみてイメージが変わりました」と介護の魅力を発見してくれたようです。(いけだの里施設長 横内)



今月のまいほーむいけだ

「新年会」

早いものでもう1月が終わろうとしています。皆様は正月どのように過ごされたでしょうか。まいほーむいけだでは、新年を祝うため新年会を開きました。福笑いやるた取り、甘酒を飲んだり、新春マジックショーを開いたり盛りだくさんの内容でした。笑顔で新年のスタートを切ることができました。

今年は十二支の最初となる子年。そしてオリンピックイヤーでもあります。まいほーむいけだでも、何かワクワクすることに沢山取り組みたいと思っています。(介護士 名取)



こんにちは！「まいほーむいけだ」です！〜看護小規模多機能〜

肉買いに行こうかな？

どこに行く〜？

まいほーむいけだでは、住み慣れた環境の中で、最後まで安心してその人らしい暮らしが継続できるよう支援しています。病気があっても、医療が必要でも利用することが出来ます。

そして、何といたってもまいほーむの魅力はオーダーメイドのサービスです。朝通いに来てそのまま泊まる方、前日から泊りを利用して夕方帰る方、連泊する方、自宅にいて訪問介護や看護を受ける方など、1人1人のニーズに合わせて「泊り」「通い」「訪問」サービスを利用します。朝・昼・夕食を食べて帰る方や、通いは入浴のみという方もおられますし、看取りも行っています。

要介護1以上の方が利用できます。お気軽にご相談ください。

(まいほーむいけだ所長 太田)

餅つき大会を開催



12月28日恒例の餅つき大会を、素晴らしい冬晴れの中開催しました。

利用者のご家族や地域の子供たちのよいしょ！よいしょ！という掛け声の中、真新しい臼の中でおいしい餅がつきあがっていました。

ボランティアの栄養士さんが今年も豚汁を作ってくれ、きな粉・あんこ・大根おろしを乗せたお餅に参加者全員、頬がゆるゆるでした。(花輪)

ヨイショ〜！



地域医療実習で医学生1日実習

今年度から山梨大学医学部医学科4~5年生のBCCプログラムの実習として甲府共立病院で地域医療実習がおこなわれます。その一環で医学生が、1日いけだセンターで実習をしました。介護保険の話やセンターの機能などを説明した後、訪問看護に同行したり、特養やデイサービス・ショートステイから見学に行き、最後にはケアマネへのインタビューをおこないました。医療と介護が連携して利用者さんの生活が支えられていることを学んでいただきました。

今後7月まで2週に一度ぐらいの頻度で、医学生が実習に入りいます。もしかしたら未来の主治医が皆様のところにお邪魔するかもしれません。その節はぜひ声をかけてください。よろしくお願いします。

(いけだセンター長 花輪啓子)



これからセンターで原所長の説明を受ける医学生